

何時でも何処でも「スマホ&パソコン」学習

1. スマホ&パソコン学習の勧め

建築業界は、本当に忙しい。

その中で、合格率10~20%の1級建築士(学科)に合格するには、学習法を「工夫」しなければならない。

通常学習、例えば一般書籍による過去問や項目別要点をひたすら学習する等では、受験者10人の中の1~2人に入れない。

資格学校に通学しても合格できるとは限らない(週1通学の共通学習法での10~20%突破は厳しい、&あまりに高額?)。

合格には、万人に平等である「時間」を、自らの意思で少しでも1級建築士の学習に割り振り、効率よく学習する必要がある。

研究会は、効率よく学習できるHPの内容を何時でも何処でも学習するために、「スマホ&パソコン」でHPを見れるようにした。

※1級建築士は、受験すると決意した瞬間から、持ちうる全ての時間をかけて学習しないと合格できない。

(1) スマホ学習の勧め

・スマホ学習とは、何時でも何処でもスマホによりHP学習をすることである。

・その学習例は、以下の通り。

- ① 通勤中の電車内でスマホ学習(通勤電車時間が30分なら往復で毎日1時間の学習)
- ② 待合せ時間にスマホ学習(集合時間に少し早く着いた場合、5分でもよいので、その時間を活用して学習)
- ③ トイレの中でもスマホ学習(午前1回15分、午後1回15分、毎日必ずトイレに籠ってスマホ学習=習慣化させる)

(2) パソコン学習の勧め

・パソコン学習とは、自宅や会社のパソコンによりHP学習をすることである。

・その学習例は、以下の通り。

- ① 自宅のパソコンで土日祭日にHPパソコン学習(休日は朝起きてから食事トイレ以外の全ての時間をHP学習可)
- ② 会社のパソコンで昼休みにHPパソコン学習(昼食を30分で終了し、残り30分を毎日学習可=周囲に配慮した学習)
- ③ 会社のパソコンで勤務時間中にHPを立上げて、勤務中に建築一般知識の調査としてHP活用(業務&学習の同時進行)

※全ての資料(PDF)は、カラーコピーで打出してから学習することも可能⇒パソコン学習&ペーパー学習の同時進行

(3) 「30分サイクル学習法」の勧め

・スマホ&パソコンのHP学習は、HPトップ頁にある記憶力を飛躍的に高める「30分サイクル学習法」を実践するのに最適である。

・一例を示すと、以下の通り(詳細は「30分サイクル学習法」参照)。

- ① 食事の前後どちらかで30分サイクル学習法(1日3回あるので、これで毎日1.5時間の学習時間)
- ② 帰宅時の電車に乗る前に、プラットホームのベンチで30分サイクル学習法
- ③ 帰宅時に自宅駅の近くの喫茶店に必ず寄って30分サイクル学習法

※学習時間は自分で作るもの、上記を習慣化すると毎日2.5時間の学習時間(場所を変えたと無理なく集中できる)

(4) 「1級建築士の学科試験」を突破するには

・学科試験は、過去問20年を学習すると、100点超えが可能である(別資料「100点超えが可能」参照)。

・他方、市販書籍等を活用して過去問20年を単純に解くのでは、非常に時間を要する。

・研究会は、過去問20年を項目別一覧表にまとめており、この資料を活用することで効率よく学習することができる。

・更に、効率を高める学習法としては、スマホ&パソコン学習が有力である。